

九州周遊 建築散歩

第23回(6月29日)
(博物+美術)館

北九州市が誇る2大文化施設 「いのちのたび博物館」「市立美術館」

第23回目の「九州周遊建築散歩」は、北九州市内の文化施設の中でもお勧めできる2つの館「いのちのたび博物館」と「北九州市立美術館」を中心に散策します。今回散策する施設の大多数は既に建築散歩で見学していますが、博物館や美術館は何度行っても新しい発見があります。勉強やアルバイトも大切ですが、たまには文化的な休みもいいものです。散歩のつもりで気楽に参加してみませんか？

市立美術館とジョン・エヴァレット・ミレイ展

建築の設計者は大分出身の著名な建築家、磯崎新です。本館はグリッドを基調としたデザインで、ファサードから二本の筒が飛び出し、左右に比翼が伸びたユニークな形をしています。またロケーションとしては小倉、戸畑、八幡の三区にまたがる丘の上にあり、臨海工業地帯と市街を見下ろす場所にあります。

現在、日英交流150周年&北九州市制45周年を記念して「英国ヴィクトリア朝絵画の巨匠—ジョン・エヴァレット・ミレイ展」を開催しています。代表作「オフィーリア」は、英国美術の最高傑作といわれ、そのあまりに美しく衝撃的な名画は、今もなお多くの人々を魅了し続けています。



いのちのたび博物館の魅力

北九州市立の3つの博物館(自然史、歴史、考古)が一体となり2002年に誕生した、北九州一?楽しく勉強になる施設です。

「生命の進化の道筋と人の歴史を展示解説し、未来へ向けてのわたしたちの生き方を考える」をコンセプトに、来館者がショッピングモールを散歩しているような気持ちにさせる展示スペース作りになっています。

見学予定箇所(順不同)

- いのちのたび博物館
- 環境ミュージアム
- 北九州市立美術館(磯崎新1974)
- 旧百三十銀行ギャラリー
- 北九州イノベーションギャラリー
- 東田第一高炉



上 : 北九州市立美術館
右上 : イノベーションギャラリー
右中 : 旧百三十銀行ギャラリー
下 : 東田第一高炉
左 : いのちのたび博物館



「九州周遊建築散歩」では次回以降も様々な地域の建築を散策します。分野や専門にかかわらず建築に興味がある方は是非ご連絡下さい。

連絡先: 北九州大学国際環境工学部環境空間デザイン学科
代表: EA姜優子 (kang@env.kitakyu-u.ac.jp)
事務局: 専任講師城戸将江 (kido@env.kitakyu-u.ac.jp)

<写真・文章>

北九州市立美術館 <http://kmma.jp/>
いのちのたび博物館 <http://www.kmnh.jp/>
北九州イノベーションギャラリー <http://www.kigs.jp/kigs/index.php>
環境ミュージアム <http://www.obiz.ne.jp/museum/>
旧百三十銀行ギャラリー <http://gallery130.jp/>
※写真は全て過去の建築散歩の際に撮影したものと